

製品名: Rsu-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17419**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	RSU1
別名	RSU1; RSP1; Ras suppressor protein 1; RSP-1; Rsu-1
遺伝子 ID	6251.0
SwissProt ID	Q15404
免疫原	抗血清はヒト RSU1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 187-236

背景

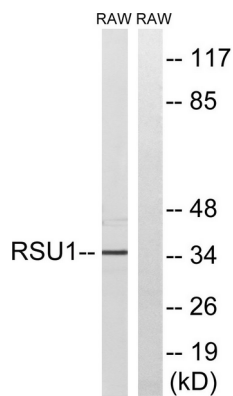
この遺伝子は、マウスおよびヒト細胞株研究において、Ras シグナル伝達経路、増殖阻害、および神経成長因子誘導性分化プロセスに関与するタンパク質をコードしていることが明らかになっています。マウスにおいて、コードされているタンパク質は、v-Ras の形質

転換を阻害する能力に基づいて最初に単離されました。この遺伝子には、複数の選択的スプライシング転写バリエーションが報告されており、そのうちの1つは神経膠腫腫瘍でのみ発見されました。[RefSeq 提供、2008年7月]機能: Rasシグナル伝達経路において潜在的に役割を果たす。in vitroにおいてv-Rasの形質転換を抑制できる。類似性: 7つのLRR(ロイシンリッチ)リピートを含む。

研究分野

シグナル伝達; シグナル伝達経路; Gタンパク質シグナル伝達; 低分子Gタンパク質; Rasファミリー

画像データ



RSU1抗体を用いたRAW264.7細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。